

# 一般質問

## 問 国土強靱化地域計画の策定を

### 答 令和2年3月中に策定する



水野 千代子 議員

**問** 列島を直撃した台風15号・19号は、豪雨による河川の堤防決壊などで浸水被害が甚大となった。  
**問** 県が示した浸水予想図と本町の防災ハザードマップの整合性と作成は  
**答** (総務部長) 平成26年4月に作成、公表している。  
**問** 防災ハザードマップの説明会と出前講座を。  
**答** 地区の防災訓練、町の防災研修会、学校での防災学習など、様々な機会を通じて説明したい。  
**問** 避難行動要支援者の個別支援計画は。  
**答** 福祉部門や地域の方々と連携により、個別支援計画を作成していく必要がある。  
**問** 在宅で人工呼吸器を使用している人に、停電に備え災害対策などの目的で発電機を購入する場合の補助を。



災害に備えた訓練 (岩堀区)

**答** (健康福祉部長) 令和2年度より支給対象品目に加えて、9割の補助、1割の負担での運用を助成していきたい。  
**問** 早期に国土強靱化地域計画の策定を。  
**答** (総務部長) 令和2年3月中には策定する。

**問** 多胎妊産婦にサポーター派遣を  
**答** 助成ができる形で検討をしたい

多胎児は、1980年代後半と比べ約1.5倍となっている。妊娠や出産、育児に伴う保護者の負担軽減や孤立感を解消するため、以下を問う。  
**問** 本町の現況は。  
**答** (健康福祉部長) 平成27年に6組、28年で1組、29年に6組、30年に8組、妊娠期の支援は。  
**問** 双子手帳の配布、チェリーキッズの紹介、電話相談と家庭訪問など。  
**問** 出産後の支援は。  
**答** 電話相談、赤ちゃん訪問事業、新生児訪問指導、

未熟児訪問指導とか、里帰り先への市町村への支援の依頼の連絡など。  
**問** 多胎児の会、子育てサークルなどは。  
**答** (住民子ども部長) チェリーキッズが、月2回、第1、第3の水曜日に、午前10時から11時30分まで、上六栗子育て支援センターにて活動している。  
**問** 産前産後ヘルプサービス事業の導入で、安心して子育てできる環境を。  
**答** (健康福祉部長) シルバー人材センター、民間事業所のサービスを紹介している。  
**問** 厚労省は新年度予算に多胎妊産婦を支援する概算要求を行った。  
**答** 多胎妊産婦にタクシー券や相談事業、サポート派遣で支援を。  
**答** (町長) 助成ができる形で検討していきたい。

# 一般質問



くろき はじめ 議員 黒木 一

## 問 次世代を担う子どもサポートを

## 答 子ども・子育て支援事業計画で



三河万歳を披露 (中央小学校)

今、町は区画整理事業・企業誘致などにより、子どもの人口も増えている。次世代の子どもたちが、町を愛し定着し将来を担って貰うことが必要である。

そこで、子どもたちへのサポートについて問う。

問 次世代を担う子どもサポートプランは。

答(町長) 策定中の第2期幸田町子ども・子育て支援事業計画で、主体性を持った大人に成長するよう、町民全体で応援していくまちづくりを目指す。

問 次世代を育てるには、行政・町民・子ども会などが中心となり見守る姿勢が必要では。行政の考えは。

答(住民子ども部長) 家庭、学校、地域が強い連携を保って見守ることが、子どもの健やかな成長に大切と考えている。

問 子ども会への加入率は。減っている要因は。

答 加入率は81.0%。保護者の意向や、地域との関わりの低下が考えられる。

問 対策は何が必要か。

答 行事の在り方を見直し、役員の負担を軽くすることが必要と考えている。

問 各子ども会の全体会議は、考えているのか。

答 苦勞・行事紹介など、町子ども会連絡協議会を通じて、支援をしていきたい。

問 専用グラウンド建設・全体イベントの開催などは考えているか。

答(町長) 場所のいらないフットサルのようなものを考えている。遊びが多様化する中で、運動に限らず、みんなが集まってくるような場づくりを考えたい。

では、商店街が寂れる一途であり、また町を支えてきた工業も同様である。知恵を出し合い、再構築を図れないか。

問 現在、商工会員数の推移は。

答(環境経済部長) 現在の商工会員数は672人で、9年間で34事業所の増である。

問 幸田駅前商店街の再構築プラン及び開発プラン検討委員会設立予定はあるのか。

答 現時点では委員会などの新設予定はない。既存の組織を活用して、活性化に向けて取り組みたい。

問 商工業が、停滞している要因は。何か方策は。

答(町長) この地域でも玄関口整備は、大変難しい。具体的な構想はできていない。

駅前整備終了が、読めない状態である。このまま

問 町の商工業の再構築プランは

答 活性化に向けて取り組みたい